

# あわらし市教育委員会定例会

日 時 令和3年12月24日(金)午後1時30分～  
場 所 あわらし市役所 議会委員会室

## 会議次第

- 1 開 会
- 2 教育長挨拶
- 3 会議録の承認
- 4 会議録署名員の指名
- 5 教育長報告
- 6 11～12月教育委員会行事報告
- 7 報告事項
  - (1) 12月市議会定例会について
  - (2) 令和3年度あわらし市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告(令和2年度事業分)(案)について
  - (3) 令和4年あわらし市成人式について
  - (4) 全国大会等出場選手激励会について
  - (5) 12～2月教育委員会行事予定について
  - (6) その他
- 8 その他
- 9 閉 会

## 12月教育長報告

### 1 市議会

11月	30日	(火)	9:30～	本会議(開会)	議場
			終了後	予算決算常任委員会	全員協議会室
12月	8日	(水)	9:30～	本会議(一般質問)	議場
	9日	(水)	9:30～	本会議(一般質問)	議場
	14日	(火)	9:30～	予算決算常任委員会分科会	全員協議会室
	21日	(火)	9:30～	予算決算常任委員会(採決)	全員協議会室
	22日	(水)	9:30～	全員協議会	全員協議会室
			13:30～	本会議(閉会)	議場

### 2 市町村教育委員会オンライン協議会(文部科学省主催)

12月	23日	(木)	14:00～	第3回	205会議室
-----	-----	-----	--------	-----	--------

### 3 学校運営研究会

12月	2日	(木)	15:30～	臨時	101会議室
12月	17日	(金)	10:00～	第10回	205会議室

### 4 学校長ヒアリング

12月	6日	(月)～7日	(火)		教育長室
-----	----	--------	-----	--	------

### 5 中高一貫教育選考制度検討委員会

12月	13日	(月)	10:00～		203会議室
-----	-----	-----	--------	--	--------

### 6 あわら市教育委員会定例会

12月	24日	(金)	13:30～		議会委員会室
-----	-----	-----	--------	--	--------



## 報告事項（１）12月市議会定例会について

4 青柳 篤始 議員

（答弁を求める者 教育長）

- ① 小中学校の学習環境と学習指導要領の実施について  
・10年毎に学習指導要領が改訂されるが、その変更点と運用状況は

【答弁者】教育長

Q 1

10年毎に学習指導要領が改訂されるが、その変更点と運用状況は。

A 1

学習指導要領は、全国のどの地域で教育を受けても、一定水準の教育を受けられるようにするため、国が学校教育法等に基づき、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準を定めたものです。

これまでの改訂の状況を見ますと、平成元年度の改訂では、小学1、2年生で生活科が新設され、平成10年度の改訂では、小学4

年生から6年生で総合的な学習の時間が新設されました。また、平成20年度の改訂では、小学5、6年生に外国語活動が導入されています。

今回、平成29年度に改訂された新しい学習指導要領は、小学校が令和2年度から、中学校が令和3年度から完全実施されています。

改訂の大きな柱は、小学5、6年生の教科に外国語が新設されたことです。これによりこれまで5、6年生で実施されていた外国語活動は新たに3、4年生で実施されることになりました。

次に、本市における実施状況ですが、小学校の外国語では、これまでも英語担当の教員やALTを配置して外国語授業の充実を図ってまいりました。令和2年度からは教育委

員会に配置した英語教科指導員が、各学校を巡回し、授業の組み立て方や進め方をアドバイスしたり、研修会を開催するなどして教員のスキルアップを図っています。

また、今回の学習指導要領の改訂では、その他の重要事項として、主権者教育や消費者教育、防災・安全教育の充実に加え、プログラミング的思考を育成するための情報活用能力の育成、さらに社会教育団体との連携による部活動の持続可能な運営体制の構築などが盛り込まれました。

これらを着実に実施していくためには、学校だけではなく、家庭や地域社会とこれまで以上に連携して取り組んでいく必要があると考えています。

---

#### Q 1（再質問 1）

中学校の部活動改革について、これからあわら市がどのように作り上げていくのか、その方向性とスケジュールについて

#### A 1（再質問 1）

部活動は多様な生徒が活躍できる場であり、教科学習とは異なる集団での活動を通じた人間形成の機会でもあり、豊かな学校生活を実現する役割があります。

しかし、生徒が活躍できる場であるはずの部活動は、少子化の影響で縮小傾向にあります。本市の中学校も部活動の種類が減少したり、少人数での活動になったりしています。

このような中、国においては、令和 5 年度以降、休日の部活動を段階的に地域へ移行することとしています。

県内では、今年度から文部科学省のモデル事業で3つの市町が取り組みを始めています。鯖江市ではサッカーやバドミントンなど5つの部活動を総合型スポーツクラブが担当しています。敦賀市では4つの中学校の吹奏楽部を市民吹奏楽団のメンバーが指導に当たっています。また、美浜町では県ボート協会がボート部の受け皿となっています。

や地域の皆さまにもご協力をいただきながら、これまでどおり子どもたちが様々な部活動が行えるよう協議を進めたいと思います。

部活動数の推移

芦原中学校					金津中学校				
	運動部	文化部	合計	全校生徒数		運動部	文化部	合計	全校生徒数
H23	11	3	14	316	H23	17	6	23	496
R3	7	3	10	230	R3	8	3	11	392
比較	△ 4	0	△ 4	△ 86	比較	△ 9	△ 3	△ 12	△ 104

- 5 -

こうした状況を踏まえ、本市においてはスポーツ協会やスポーツ少年団、あわらトリムクラブなど関係団体と連携を図り、令和5年度から段階的に社会体育において部活動を受け入れられる体制を構築していきたいと考えています。

このために、各種スポーツ団体の指導者や教員などのほか、地域で専門的な知識や経験を持つ方々をメンバーとして組織する検討委員会を早ければ年度内に立ち上げ、保護者

② GIGA スクールの運用状況について

・小中学校のGIGAスクールの運用状況と今後の方針は

【答弁者】教育長

Q 1

小中学校のG I G Aスクールの運用状況と今後の方針は？

A 1

文部科学省は、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人一人がもつ資質や能力を一層確実に育成する教育 I C T環境を実現するため、令和元年度に「G I G Aスクール構想」を提唱しました。

本市における運用状況についてですが、本年7月に授業支援アプリを導入し、各教科において積極的に使うことで、タブレット端末の活用幅が広がりました。

具体的には、教員がこのアプリを使って、児童生徒のタブレット端末に課題を一斉に配信し、それを受け取った児童生徒は課題を解いて教員に返信します。途中、教員は児童生徒の取り組み状況を手元のタブレット端末で確認したり、教室の大型モニターに解答を映し出して共有しながら、解説を行ったりしています。

また、グループ活動の場面では、児童生徒がタブレット端末に意見を書き込み、グループ内で互いの意見を共有しながら話し合い、その結果を大型モニターに映し出して発表しています。

このような活用により、児童生徒の授業への関わりが増すなど、学習効果が一層向上していると考えています。

次に、今後の方針についてであります。来年度、市内全域で高速無線通信網「Wi-Fi 6」が運用開始されることから、タブレット端末を持ち帰っての家庭学習の充実を図っていきたいと考えています。

このため、「ドリル教材アプリ」の導入を現在検討しているところです。

ドリル教材アプリは、児童生徒一人一人の理解度に合わせた課題が出題されるアプリです。また、ドリルの取り組み状況がデータ化され、教員が分析や解析を行うことも可能となっています。

Wi-Fi 6の運用開始に合わせ、校内だけでなく、家庭での活用を進めることで、タブレット端末の活用幅の更なる拡大を図っていきたいと考えています。

---

#### Q1（再質問1）

先生方の運用状況について

（タブレット端末やアプリの運用に対する先生方の取り組みはどのようになっているか。）

#### A1（再質問1）

先にも述べましたが、授業支援アプリを使うことによって、教員は手元のタブレット端末で、児童生徒のグループ活動の様子や課題を解いている様子を確認しながら、児童生徒の結びつきや一人一人の進捗状況に応じたアドバイスを行うことができます。

また、ドリル教材アプリの導入により、教員は児童生徒のドリルの取り組み状況や学習傾向、弱点などを分析・解析し、学年や教科を越えて、一人一人の理解度に沿った課題を出題することが可能となります。

しかしながら、タブレット端末を使うことに苦手意識がある教員もいます。同様に、児童生徒の中にも、タブレット端末の操作が得意な子もいれば、苦手な子もいます。

また、学校間でもタブレット端末の利用状況に差が見られます。

これらタブレット端末の使い方や活用状況について、情報教育担当の教員で構成する情報教育担当者会で共有して対応していますが、より充実を図るために、来年度はICT教育指導員を教育委員会に配置し、学校を巡回して授業内容を指導していくことを検討しています。

---

#### Q 1（再質問 2）

持ち帰りでのトラブル等について

（ゲームやSNS等による悪影響について、市

としての対策は。）

#### A 1（再質問 2）

情報教育担当者会が「タブレット使用のルール」や「持ち帰りのルール」などを作成しました。これをもとに学校では、児童生徒に対して情報モラルの教育を行っていきます。

また、教育委員会では、タブレット端末を持ち帰った際に、児童生徒が有害なウェブサイトへのアクセスやSNSの誤った利用などを防ぐため、一定の制限を掛けられるフィルタリングアプリの導入を検討しています。

このような取り組みを行うことで、タブレット端末の安全で効果的な運用を進めていきますが、児童生徒がタブレット端末を持ち帰り、適正に使用するためには、ご家庭との連携が必要であると考えています。

このため、PTA総会や保護者会などの機会を通じて、ご協力を求めていくとともに、家庭訪問の際には、利用状況を確認するなどの取り組みも行っていきたいと思えます。

一般質問答弁書（第110回あわらし議会定例会・R3.12.8）

2 堀田 あけみ 議員

（答弁を求める者 市長）

② あわらし市の文化財について

- ・あわらし市の文化財はいくつあるのか
- ・その紹介はどのようにしているか。看板はどの程度整備されているのか
- ・文化財を地域資源として今後魅力発信に使うなど、活用方法はどうか考えているか
- ・子供たちに文化を知ってもらうための取り組みはどのようにおこなっているか

【答弁者】市長

1点目の、文化財には有形文化財と無形文化財とあるが、国・県・市が認定した文化財とそれ以外がいくつあるのかとのご質問にお答えします。

文化財には「有形文化財」「無形文化財」の他に、史跡や生き物などを対象とした「記念物(きねんぶつ)」の3種類があります。

あわらし市内にある指定文化財は、令和3年11月現在で、国指定が2件、うち有形文化財が1件、記念物が1件。県指定が14件、うち有形文化財が9件、無形文化財が1件、

記念物が4件。市指定が56件、うち有形文化財が33件、無形文化財が1件、記念物が22件。これ以外に、国の登録有形文化財が4件あり、これら全部で76件あります。

今年の3月には、市指定文化財として「神宮寺城跡」を、9月には、県指定文化財として「指中神社の狛犬(こまいぬ)」を、それぞれ新たに指定しています。

このほかにも、神社の本尊になっている仏像類や職人の信仰を集めた太子塔など、指定外の文化財も、分野、時代、地域により様々なものがありますが、その数は膨大であることから、全体数の把握は困難な状況です。

2点目の、文化財等の紹介はどのようにしているか。看板はどの程度整備されているかとのご質問にお答えします。

文化財等の紹介については、郷土歴史資料館のホームページでの公開や、文化財をまとめた冊子を制作し、周知に努めています。近年では、令和元年に桑野遺跡の調査報告書を発刊し、市民が図書館で利用できるようにしています。

その他にも、市の広報で個別の文化財についての紹介文の掲載や、新しく文化財を指定した時には、郷土歴史資料館で展示しています。

次に、文化財説明看板の整備につきましては、現在、建造物、史跡、天然記念物を中心に、指定と未指定を合わせて 49 基設置しています。

なお、今年、西口立体駐車場の整備に合わせて移設した「仲仕組創立記念之碑(なかしぐみそうりつきねんのひ)」の説明看板には、

明治30年に北陸線が開通した当初の金津駅の写真を掲載し、今現在の様子と比べられるようにしています。

このように、新しく指定した文化財へ説明看板を設置するとともに、年に数か所ずつではありますが、既設看板の内容を、文字のみの説明文から、絵図や写真を用いたか分りやすい内容に見直すなどの更新を進めています。

また、未指定の文化財で、北潟東地区に「愛の神像」が祀られている湧き水があり、地元がとても大切にされており、説明看板は地元が自ら建てたものです。

---

3点目の、文化財を保護管理だけでなく、地域資源として今後魅力発信に使うなど、活

用方法はどうか考えているかのご質問にお答えします。

文化財は地域の宝であり、独自性を知ってもらうには最適なコンテンツの一つであると考えております。

例えば、先ほどもお話ししました、本年3月に指定した「神宮寺城跡」では、地元の有志が中心となって保存団体を立ち上げ、11月には見学コースの整備が行われています。

さらに来年7月の実施に向けて、観光案内計画を策定するなどの取り組みが進められています。

こういった活動を、今後、策定予定の市の文化財保存活用地域計画に組み入れ、保存団体をサポートするとともに、観光やふるさと

教育などに活用してまいりたいと考えております。

なお、今後は、人口減少や社会情勢の変化などにより、文化財や地域の風景が失われていくと思われま

す。これらを後世に残していくために、写真や画像、フィルム動画などをデジタル化することが主流となっています。

このため市では、デジタルデータを保存・公開していくデジタルアーカイブの構築を進めています。

---

4点目の、あわら市の文化という資源を子どもの頃から知ってもらうための取り組みはどのように行っているかのご質問にお答えします。

市ではふるさと教育を推進しております。

これは、郷土の魅力を知ってもらうことで、郷土愛を醸成し、地域で輝ける人材を育成することを目的としています。

このため、社会科の副読本には地域文化財の掲載するほか、地元の人を招き、各地域の魅力について語っていただくなど、歴史だけではなく多様な文化について触れられる機会を設けています。

また、今後の取り組みとして、来年4月から運用が開始されるWi-Fi 6を活用し、学校の授業の一環として、子どもたちに「あわら市の今」を映像で記録してもらう取り組みを始めます。

これは、GIGAスクールで導入したタブレット端末を活用し、子どもたちの目線に映

るあわら市の風景や文化、宝物などを記録してもらい、アーカイブしていくものです。

これにより、子どもたちが自分の住む地域の良いところを探すきっかけとなるとともに、デジタルアーカイブとして公開することで、大人へと成長した時に、ふるさとの良さを再認識することができるものとなります。

子どもたちには、このような様々な体験を通して、地域にとって大事なものは何かを気づき、考える機会になってもらえるよう、今後も、継続して取り組んでまいりたいと考えています。

## 報告事項（３）令和４年あわら市成人式について

- 【日時】 令和４年１月９日（日） 芦原 12：30～、金津 13：30～
- 【会場】 グランディア芳泉  
（芦原：2階寿楽殿、金津：5階グランディアホール）（2会場制）
- 【概要】 会場を芦原地区、金津地区に分け、時間帯をずらし、双方に市長等の来賓が出席できるように実施
- 【テーマ】 「結」  
コロナ禍で離ればなれになることがあっても、家族・友人など大切な人との固く結ばれた絆を再確認し、新たなスタートを切れるようにと願いを込めたもの
- 【主催者】 市長、教育長、副市長、教育委員４人 計７人
- 【来賓】 市議会議長、産業建設教育常任委員会委員長、県議会議員、中学校時代の恩師１０人 計１３人

### 芦原地区

- 【受付】 11：30～12：15 グランディア芳泉 ロビー（1階）
- 【式典】 12：30～13：00 2階寿楽殿
- 【新成人のつどい】 13：15～13：30
- 【写真撮影】 13：45～14：15 2階寿楽殿

### 金津地区

- 【受付】 12：30～13：15 グランディア芳泉 ロビー（1階）
- 【式典】 13：30～14：00 5階グランディアホール
- 【新成人のつどい】 14：15～14：35
- 【写真撮影】 14：50～15：20 5階グランディアホール

### 共通

- 【その他】 新型コロナウイルス感染対策について
- ①保護者の会場入場は不可とする
  - ②インターネットでのライブ配信
  - ③入場券発送時(12/10(金))に「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を同封。また、入場券に体調チェックを記載。
  - ④実行委員メンバーからの注意周知(SNS利用)

## 報告事項（４）全国大会等出場選手激励会について

12月13日（月）16：30～ 教育長室

### ◇第30回全国高等学校文化連盟将棋新人大会

- 《会期》 1月27日～28日
- 《会場》 徳島グランヴィリオホテル
- 《出場選手》 金津高校2年

12月6日（月）17：30～ 教育長室

### ◇第7回北信越卓球選手権大会ホープス・カブ・バンビの部

- 《会期》 12月12日
- 《会場》 富山県総合体育センター
- 《出場選手》 金津小学校6年  
伊井小学校4年  
コーチ  
コーチ

12月10日（金）17：30～ 教育長室

### ◇第49回バトントワーリング全国大会

- 《会期》 12月11日～12日
- 《会場》 幕張メッセイベントホール
- 《出場選手》 金津小学校5年

12月16日（木）17：00～ 特別室

### ◇第100回全国高等学校サッカー選手権大会

- 《会期》 12月28日～1月10日
- 《会場》 東京、神奈川、埼玉、千葉の各競技場
- 《出場選手》 丸岡高校3年  
丸岡高校2年  
丸岡高校1年  
監督

12月24日（金）：女子 9：00～ 101会議室

男子 16：00～ 教育長室

◇2021年度第2回全国U15バスケットボール選手権大会

《会期》 1月4日～8日

《会場》 武蔵野の森総合スポーツプラザ

《出場選手》 男子 芦原中学校3年

芦原中学校3年

女子 金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校2年

金津中学校1年

金津中学校1年

金津中学校1年

金津中学校1年

金津中学校1年

コーチ

コーチ

報告事項（５）12月～2月教育委員会行事予定について

1 / 1

令和3年12月27日～2月27日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
12	27	月	13:30	坂井地区教育長会	坂井市役所	教総		○	審議監
1	5	水	15:00	第3回教育振興研究会代表者会	101会議室	教総		○	
			16:00	坂井地区教育長会	205会議室	教総		○	審議監
	6	木	14:00	教育支援委員会第3回本会議	101会議室	教総	坂井委員	○	
	7	金	13:00	政策議論（スポーツ課）	201会議室	スポ		○	
	8	土	9:30	嶺北消防組合出初式	丸岡ふれあい広場	総務		○	
	9	日	12:30	令和4年成人式（芦原地区）	グランディア芳泉	文学	◎	○	全課
			13:30	令和4年成人式（金津地区）	グランディア芳泉	文学	◎	○	全課
	10	月		第39回B&G会長杯剣道大会（中止）		スポ			
	12	水		資料館冬季テーマ展「ちよつと昔の米作りと道具たち」(~5/8)	郷土歴史資料館	文学			
	14	金	16:30	坂井地区校長会	グランディア芳泉	教総		○	
15	土	9:30	市子ども会オセロ大会	中央公民館	文学		○		
20	木	14:00	第2回文化財保護委員会	金津本陣IKOSSA	文学				
26	水	13:30	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課	
30	日	13:30	第1回ふるさと講座「あわら市文化財一西国三十三カ所観世音の修復」	金津本陣IKOSSA	文学				
2	7	月	15:00	坂井地区教育長会	坂井市役所	教総		○	
	11	金	13:30	坂井地区キャリア教育推進フォーラム	ハートピア春江	教総		○	
	19	土	9:00	第14回ほのぼの展（～20日）	中央公民館	文学			
	20	日	13:30	第2回ふるさと講座「真言宗の古刹・北湯安楽寺の仏教美術」	金津本陣IKOSSA	文学			
	27	日	9:00	ニュースポーツまつり	トレセン	スポ			

◎=全員